

市民ギャラリー



「高原のかがやき」
水野 恵子さん



「春爛漫」
柳田 朝子さん



「芍薬」
鈴木 進さん



「くだもの」
峯岸 充さん

北本市短歌連盟

久々にオフィスに入るときめきのかすかに湧けりドア開くとき
 庭の端の杜若咲き華やぎに道行く人もふと立ち止まる 森 川 和 代
 水張田は整いたるらし遠蛙ま夜の合唱風に乗り来る 川 口 泰 子
 白石榴青葉の陰に花頭ちて徒花ぼとりまたぼとり落つ 相 原 千 秋
 グランデートマト苺の形しており赤く色づくを楽しみて待つ 岩 田 二 郎
 大 室 菊 枝

写彩会

日曜水絵クラブ

サークル活動の作品、市内で行われたイベントの写真、お子さんの写真など、ご応募をお待ちしています。
 詳しくは…秘書広報課広報広聴担当(☎594-5505)

市長のほっと・とーく 東京藝術大学連携事業

「自然と芸術は人間をまっとうにする」
 とても印象的な言葉です。

以前川崎市にお住まいだった百歳の方の誕生祝いにお伺いし、百歳まで生きる秘訣は何ですかとお尋ねしたところ、北本の空気がおいしいことだとおっしゃいました。たしかに大宮台地の上に位置し、桜や雑木林に恵まれた北本の自然は首都近郊では格別です。

芸術に関しては、もちろん音楽ホールや美術館では東京にありませんが、互いに表現し、鑑賞するという点において身近でできることはたくさんあり、また活発です。市民大学きとも学苑の成功や文化センターでのホール事業、展示室の盛況はその表れであると思います。

さらに今年度は、子どもたちに芸術の素晴らしさを知ってもらうために、東京藝術大学と連携してさまざまな事業を行います。

すでに5月から藝大生による市内中学校の吹奏楽部指導事業が始まっていますが、子どもたちにとっては普段の練習では得られない大きな刺激となったようです。

今後は、市内小学4～6年生を対象に、「子ども大学習業」を実施する予定です。この「子ども大学習業」では、藝大の関係者に講師を務めていただき、美術や音楽の専門分野をわかりやすく学べるよう考えています。

一流の芸術との出会いが、子どもたちに、生きていくうえで何かを与えてくれることを期待します。



北本市長 石津 賢治